

『雲よー原点と越境ー』第4号 目次

- 「物語としての」日本神話に賭けた雁と子どもたちへの祈り.....松本輝夫
—霜月まつりから『オオクニヌシ』『わだつみのいろこのみや』
への劇的「転」「結」
- 労働者の「死」と消費社会という「いやな地帯」.....とよだもとゆき
—谷川雁とボードリヤール
- 「戦中派」の体験についてー意識のなかの谷川雁.....北野辰一
—昭和30年代前半の発言を手がかりに
- 谷川雁と「集団創造」.....仁衡琢磨
—「らくだ・こぶに＝谷川雁を中心とした集団創造体」を起点として論ず
- 『かいだんこぞう』と私.....井澤浩二
—村営阿蘇中央病院での雁さんとの出会い
—谷川雁からの葉書掲載（五通）
- 共通のことばを求めて.....金丸謙一郎
—テーマ活動の「今」と「未来」を語る共通のことばはどこにあるか
- ティンクの瞳の中の雁さん.....あきあかね
—なんだか似ているピーター・パンと雁さん
- 『ポアン・ホワンけのくもたち』に流れる遙かなる思い.....やぶつばき
- 月のひかり 縄ばしごおりる.....山本紀志子
—『白いうた 青いうた』を通しての谷川雁との出会い
- 創刊号から第3号までのバックナンバーコーナー
執筆者紹介
編集後記